

宮城県石巻好文館高等学校における資質・能力（コンピテンシー）の育成

- 1 学習指導の徹底と自主的な活動によって広い視野と豊かな知性を育成する。
- 2 規律ある日常生活のもとに、信頼と友愛に富む人間関係を育成する。
- 3 社会における自己のなすべき使命を自覚させ、社会に貢献する人材を育成する。

●身に付けさせたい8つの力

広い視野と豊かな知性	知識・技能	身に付けた知識・技能を生かして、社会問題への課題解決に向けて取り組む力
	自己管理能力	課題に対して、展望を持ち努力し続ける力
	発想力	物事に対して多面的・多角的に分析する力
信頼と友愛に富む人間関係	発表する力	自らの考えを論理的に自らの言葉で表現し発信する力
	他者理解	異なったものの見方・感じ方、価値観を理解する力
	協働力	対話的に課題解決に取り組む協働する力
社会に貢献する人材	課題解決力	課題解決に向けて行動する力
	行動する力	自発的に自分自身で考えて行動する力

●目標達成度基準（ルーブリック）表

8つの資質・能力	S	A	B	C
①知識・技能	生きて働く知識・技能をもとに、社会問題への課題意識を持って深く理解している。	生きて働く知識・技能をもとに、身近な問題への課題意識を持って理解している。	教科の学びを広げるため、生きて働く知識・技能を身に付けようとしている。	高校で必要とされる知識・技能を身に付けようとしている。
②自己管理能力	社会の課題を自らも関わる課題と考え、将来への長期的な目標をもって、努力し続けることができる。	自分の課題や、自らが設定した短期目標を達成するために、時間や計画などを管理し、行動することができる。	求められる目標や課題を理解し、計画的に行動することができる。	求められる目標や課題を理解しようと行動している。
③発想力	広い視点で課題を分析し、状況に応じて柔軟に発想することができる。	収集した情報を自分の立場で分析し、課題解決に向けたプロセスを発想している。	これまで学んだことを活用し、課題解決に向けたプロセスを発想している。	物事に疑問を持ち、考えようとしている。
④発表する力	相手への伝え方を的確に把握し、分かりやすい表現方法になるよう工夫して効果的な発表をすることができる。	自らの考えを分かりやすく伝えるため理由や根拠を加えながら発表することができる。	自らの考えを理論立てて表現できる。	自らの考えを表現しようとしている。

⑤他者理解	異なったものの見方・感じ方、価値観があることを理解し、それらが自分とは異なる価値観であっても理解することができる。	異なったものの見方・感じ方、価値観について学び、自分とは異なる考え方などの理解に努めている。	異なったものの見方・感じ方、価値観について学び、自分とは異なる他者が存在するを理解している。	自分の見方・考え方を自覚している。
⑥協働力	他者の考えを尊び、対話を繰り返しながら協力して活動し、課題解決の方法を見つけ行動することができる。	対話をしながら、誰とでも協力して課題解決に取り組むことができる。	対話をしながら、身近な仲間と協力して活動している。	自分の役割を理解している。
⑦課題解決	困難な状況にあっても、解決手段について他者と協力しながら取組み解決することができる。	困難な状況にあっても、自ら解決手段を考え、課題に挑戦することができる。	困難な状況にあっても課題を解決しようと努力している。	自ら課題を発見しようとしている。
⑧行動する力	集団の中でリーダーシップを発揮し、よりよい方法を考え行動し、自らの成長につなげている。	他者と協力し、思考や行動をより良い方向へ変化させて行動している。	自ら目標を定め、自分で行動しようとしている。	自らの課題や目標を探している。